議会報告会実施報告書

開催日時		平成30年4月17日 10時00分 ~ 11時30分
開催場所		北浦集会所
出席議員		(班長) 東山光徳 (司会) 若杉輝久 (説明)野角満昭 (記録)吉田耕一 (班員) 茨智仁,野角満昭 (議長) 大藤匡文
参加市民数		32人(男性25人,女性7人)
	議会報告	 ・開会挨拶 ・出席議員紹介 ・予算の概要及び新規主要事業・審議内容の概要 ・質疑応答 ・意見交換会 ・閉会挨拶
実施内容	質疑応答	(質疑) 老朽危険空き家撤去に対する補助は、坂出市民に限るのか。 (回答) 坂出市内に老朽危険空き家を有している人であれば構わないので、県外に住んでいる方でも対象となる。 (質疑) 市に問い合わせれば、詳細を教えていただけるのか。 (回答) 市に相談はしたものの要件を満たしておらず、対象外となった方も大勢いる、一度市に問い合わせてみた方がよい。 (質疑) 110軒空き家があると説明があったが、これらは優先度が高いのか。 (回答) 優先度が高いものも含まれているので、そういった空き家の持ち主に関しては市の方から除却の案内がされる。D、Eランクの空き家でなくても、所有者本人から申請していただければ、審査の上、要件を満たせば対象となりうる。 (質疑) 110軒のうち今年度の予算では何軒を見込んでいるのか。 (回答) 今年度は3、200万円の予算なので、16軒分を計上している。申請が多ければその都度補正予算を講じるかもしれない。 (質疑) 与島地区では何軒が対象となるのか。 (回答) 12軒。 (質疑) 調査が実施されたことを知らない。 (回答) 28年度に実施したが、それ以前に自治会にお願いして調査もしている。今回の調査はゼンリンに委託し、一軒一軒目視で調査した。それぞれのランクに該当する家屋がどこにあるかは発表されていないが、与島地区で何軒といったかたちでは公表されている。

与島地区ではD, Eランクがそれぞれ12軒ある。市全体の空き家率が5.1%で、与島地区は12.6%となっている。

〈質疑〉 近所の空き家がどのランクに位置づけられているのか分からない。

〈回答〉 それは公表されていない。どこが空き家かというのは個人情報にもなるし、それが公表されると様々な問題の引き金にもなりかねない。

〈質疑〉 問い合わせれば教えていただけるのか。

〈回答〉 教えてもらえない。ただ、屋根瓦が落ちてかかっていたり、 周囲に危険を及ぼす恐れがあるなどといった情報は市の共働課に連絡 していただければ、持ち主等に連絡して対策を講じてくれる。そうい った情報はどんどん伝えてほしい。

〈質疑〉 物件によっては名変しておらず、関係者のハンコがたくさん 必要となる。地主も擦り合いだが、その間にも家が傾いて、隣の家が 危ない。市の方で強制的に撤去して、請求書をそちらに送付するといったことはできないのか。

〈回答〉 そういった場合でも、だれかが固定資産税を納めているはず。 どこまでのことができるかは限界があると思うが、共働課に相談すれ ば、そういった人とコンタクトを取って解決の糸口を探してくれるか もしれない。ぜひ相談してみてほしい。

〈質疑〉 豊島のスラグを置いていた沙弥の県有地についてだが、綺麗に整備すれば1万坪になるとか聞いている。ここについては、市の方から県にこういったものに利用してほしいといった要望は出しているのか。

〈回答〉 おそらく県有地なので市の方からは何もしていない。

〈質疑〉 何かあれば固定資産税や事業税が入ってくるのでは。

〈回答〉 県有地なので、固定資産税は入ってこないと思う。一度、市の方に話してみるが難しいと思う。